

設計業務委託契約書(案)

業 務 名 総合研究大学院大学(葉山)図書館長寿命化改修(外部改修)設計業務

業務委託料 金 円也
(うち取引に係る消費税及び地方消費税の額 円)

上記消費税及び地方消費税の額は、消費税法第28条第1項及び第29条並びに地方税法第72条の82及び第72条の83の規定に基づき、業務委託料に110分の10を乗じて得た金額である。

発注者 国立大学法人総合研究大学院大学 学長 永田 敬 と受注者 [REDACTED]
との間において、上記の設計業務(以下「業務」という。)について上記の業務委託料で、次の条項によって委託契約を締結し、信義に従って誠実にこれを履行する。

第1条 受注者は、別冊の設計業務委託特記仕様書等(以下「仕様書」という。)に基づいて、業務を完了する。

第2条 設計業務は【受注者】において行うものとする。

第3条 業務の履行期間は、令和 6年5月30日から令和6年8月30日までとする。

第4条 契約保証金は、 円を納付する。ただし、有価証券等の提供又は金融機関若しくは保証事業会社の保証をもって契約保証金の納付に代えることができる。また、公共工事履行保証証券による保証を付し、又は履行保証保険契約の締結を行った場合は、契約保証金を免除する。

第5条 業務委託料は、受注者からの適法な請求に基づき1回に支払うものとする。

第6条 業務委託料の請求書は、国立大学法人総合研究大学院大学財務課に送付するものとする。

第7条 完了通知書は、国立大学法人総合研究大学院大学財務課に送付するものとする。

第8条 別記の設計業務委託契約要項第34条第6項、第50条第1項、第50条第3項及び第52条第2項中の遅延利息率は、「年2.5%」である。

第9条 この契約についての細目は、国立大学法人総合研究大学院大学契約事務取扱規程、及び別記の設計業務委託契約要項によるものとする。

第10条 この契約について、発注者と受注者との間に紛争を生じたときは、双方協議のうえ解決するものとする。

第11条 この契約に関する訴えの管轄は、国立大学法人総合研究大学院大学所在地を管轄区域とする横浜地方裁判所とする。

第12条 この契約に定めのない事項について、これを定める必要がある場合は、発注者と受注者とが協議して定めるものとする。

上記契約書の成立を証するため、本書2通を作成し、当事者記名押印の上、各自1通を保有する。

令和6年 月 日

発注者

神奈川県三浦郡葉山町上山口字間門1560－35

国立大学法人総合研究大学院大学

学 長 永 田 敬

受注者